

2026年3月5日

各位

香川県「令和7年度かがわ脱炭素促進事業者表彰事業」大賞受賞のお知らせ

四国化成ホールディングス㈱（本社：香川県丸亀市、代表取締役社長：渡邊充範、以下、当社）はこの度、香川県が実施する「令和7年度かがわ脱炭素促進事業者表彰事業」において、「かがわ脱炭素取組大賞」を受賞いたしましたので、お知らせいたします。

本表彰は、県内における脱炭素につながる優れた取組みを行う事業者を顕彰するものです。当社グループの脱炭素経営及び環境施策が評価され、この度の受賞にいたしました。

当社グループは今後も、地域とともに歩む企業として、脱炭素社会の実現に向けた取組みを一層強化し、環境価値と社会価値の創出に努めてまいります。



2026年3月5日 香川県庁にて開催された表彰式に出席いたしました。

(左) 四国化成ホールディングス㈱ サステナビリティ推進室 室長 岩崎正道

(中) 香川県知事 池田 豊人 様

(右) 四国化成ホールディングス㈱ 代表取締役社長 渡邊充範

■ 当社の主な取組み

当社は、長期ビジョン「Challenge 1000」において2030年のありたい姿として「独創力で、“一歩先行く提案”型企業へ」を掲げ、サステナビリティを経営の中核に据えた脱炭素経営を推進しております。SBT認定※基準に準拠した温室効果ガス排出削減目標の設定、使用電力における再生可能エネルギー比率を2029年までに30%以上とする目標の策定など、明確なロードマップのもとで取組みを進めています。化学品を製造する丸亀工場では、自家消費型太陽光発電の導入、照明のLED化、蒸気ドレン水の熱回収、ポンプのインバータ化など、多層的な再エネ・省エネ施策を展開しています。また、建材事業では屋根とソーラーパネルを一体化し、周辺景観にも配慮した大規模駐車場向けカーポート「ソリスルーフ」が「2025年度グッドデザイン賞」を受賞するなど、製品を通じた脱炭素社会への貢献も進めています。さらに、インターナルカーボンプライシング制度の導入や社員向け環境啓発活動など、経営と現場の両面から気候変動対策を推進しています。

※SBT (Science Based Targets) 認定：企業が設定した温室効果ガス排出削減目標が、パリ協定と整合する水準であることを科学的根拠に基づき検証・認定する国際的な制度。

以上

このリリースに関するお問い合わせは
四国化成ホールディングス㈱ 経営企画室まで TEL. 0877-21-4119